

という市民の声について。

② 十二年度の土地買収費について。

③ 完成のめどのない計画の見直しについて。

市長Ⅱ三の①、市民の公園整備の要請と、リゾート地域と恐竜をテーマとした文化交流核・多機能都市公園として、継続的に整備を進めていきたい。

開発課長Ⅱ三の②、今回の事業費については、公園の機能を低下させない形で内容を見直して計画した。

開発課長Ⅱ三の③、まとまりがあること、利用しやすいこと、経費がかからないこと、自然と調和していることなどを基本に、十年度において計画変更した。

四、恐竜エキスポに関連して次の点を問う。

① 地域活性化への効果について。

② 終了後の対応について。

エキスポ推進室長心得Ⅱ四の①、チャマゴン村は、産業界の活性化や街中にぎわいを図ろうとするものである。各商店街や団体などに参画を要請し、成果が上がるよう努力したい。

エキスポ推進室長心得Ⅱ四の②、恐竜博物館と連携した学習活動、恐竜をテーマにした文化活動、恐竜情報の発信、恐竜街道を縁にした交流活動を推進していくことも考えられる。既存の観光

施設との連携も重要なことと考えている。

五、ふれあい交流館に関連して次の点を問う。

① 利用状況について。

② 市内旅館との競合について。

企画課長Ⅱ五の①、宿泊は予定を下回っているが、宴会や会議等の利用は順調に推移している。全体では一定の歳入不足が見込まれるかと思う。

企画課長Ⅱ五の②、市内で唯一のシティホテルということもあり、和洋の違いから大きな競合はないものと考えている。

六、ごみ問題に関連して次の点を問う。

① 稼働していない大型ごみ処理機について。

② 恐竜エキスポのごみ処理について。

市民福祉部長Ⅱ六の①、製造業者に原因究明の調査を命令した。稼働に向けての条件が整うのなら今一度試験操業をさせようかと考えている。

市民福祉部長Ⅱ六の②、可燃ごみは事業系ごみとして排出者責任で処理し、資源ごみと不燃ごみは分別して直接搬入すれば市が有料で処理できることで、県実行委員会と協議したところである。

七、地元産業振興に政策転換することについて。

市長Ⅱ七、勝山商工会議所など関連機関とも協議を深めるなかで、今後の商工業行政に力を注いでいきたい。

八、介護保険導入後のサービスの継続について。

福祉事務所長Ⅱ八、高齢者の自立を支援するいくつかのサービスを実施したい。

九、国保における介護保険料の軽減について。

市民福祉部長Ⅱ九、不測の事態に備え、保険者の規模に応じて安定的かつじゅうぶんな国保基金を保有するよう、国から指導されている。介護保険の実施を視野に入れながら、国の動向や本市の特殊事情、医療費の推移などを考慮し、適切な対応をしていく。

一、遅羽町児童センターの建設について。

福祉事務所長Ⅱ一、学校や保育所の余裕施設、公民館、集会場の空施設などを活用したかたちで検討したい。国、県では、小規模な児童数に対応するため、放課後児童クラブを奨励している。

二、恐竜イベント客の市内誘導について。

エキスポ推進室長心得Ⅱ二、チャマゴン村を開発するとともに、恐竜王国の幟旗やゲートサイン等を設置して、雰囲気盛り上げる。また、エキスポ期間中の毎日、エキスポ会場と市内観光施設や福祉施設を巡る周遊バスと、杉山の発掘現場付近を往復するシャトルバスの運行を考えている。

三、長尾山開発の今後の計画について。

市長Ⅱ三、市民の総合的なスポーツ、レクリエーションの拠点、交流観光レクリエーションの拠点として全体目標を達成できるよう、財政状況等も考慮しながら推進していきたい。

四、経済不況対策に関連して次の点を問う。

## 失業者対策について

ついで

野尻佐太郎 議員

① リストラによる失業者の対策について。

② 織物業者に対する利子補給と支援策について。

③ 障害者雇用について。

市長 二四の①、職業安定所や、このたび奥越の雇用関係四団体が統合して発足した「おくえつ雇用開発協議会」との連携を密にして、制度の普及および利用促進に努めていきたい。

商工観光課長 二四の②、十二年度において、「利子補給金制度」及び「保証料補給金制度」の創設を柱とする、金融支援策をぜひとも実施したい。そのほかに、新規開業者に対する融資制度と短期季節資金を、中小企業振興対策資金のメニューに加えることにしている。

商工観光課長 二四の③、「おくえつ雇用開発協議会」の重要施策の一つとして位置づけられている。今後とも協会の施策立案に際して、事業展開されるよう指導していきたい。

五、広域行政事務組合の取り組みに関連して次の点を問う。

① 介護認定業務について。

② ごみ焼却場建設について。

福祉事務所長 二五の①、被保険者の体の状態が変化したときには、再審査を行うことになる。要介護認定に不服が

ある場合は、市の窓口で説明するが、それでも納得のいかない場合は、県に設置される介護保険審査会に不服申し立てをしていただくことになる。

市民福祉部長 二五の②、平成十四年十一月末完成を目標に、鋭意努力している。

六、花卉栽培者増員の指導について。

農務課長 二六、四十五戸の農家が菊栽培に取り組み、新たに四戸の農家が栽培指導を受けている。栽培者の増員については、農協の広報紙や集落座談会などでPRに努めている。

七、消火栓の設置について。

消防本部長 二七、消防水利基準では、直径一五〇ミリメートル以上の水道管に設置された消火栓を基準口数としているが、当市では七五ミリメートル以上の水道管でも設置している。今後とも消火栓のみならず、防火水槽などの消防水利の拡充に努めていく。

### ふれあい市民制度等の事業拡大について

椿山 弘議員

一、ふれあい市民制度等の事業拡大について。

市長 二一、勝山出身者三千人への広報発送事業で、ふれあい意識の高場に努めている。また、ふるさと産品交流事業の「かつちやま味な便り」は好評で、毎年利用者が増え四百二十五件を数えている。十二年度では勝山出身者によるふれあい市民講座を開催する予算を計上した。

企画課長 二一、ふれあい交流事業は、どの課でも政策立案して企画できるものとして取り組んでいる。今後もふれあい交流事業を、ますます深めていく必要があると考えている。

二、中学校給食について。

教育委員会事務局長 二二、中学校給食の自校方式は、新たな設備投資の拡大や、大幅な人員配置等が必要となり、非常に困難であると考えている。給食の内容や要望については業者に加え、汁物、デザート等の特別メニュー給食を実施するなど努力している。

三、中山間地域等直接支払制度について。

農務課長 二三、「集落のおおむね二分の一以上は共同取り組み活動に使用で

れるよう指導すること」とする国の基準に沿って指導をすすめていく。

四、地区社会福祉協議会の運営形態の違いについて。

福祉事務所長 二四、活動費は地区社協の中で調整して使っている。地区社協は各地区のボランティアの核になるという意味合いもあり、そういう中で的確に予算を使っていたきたい。

### 健康長寿のまちづくりについて 手塚貞臣議員

一、奥越地域の高校再編の経過について。

教育長 二一、平成十一年八月に県から、「生徒数の減少の推移をみると、奥越の四校維持は無理であり、一校の減は避けられない」との説明があった。特定の高校名は現在も出ていない。

二、商店街実態調査について。

市長 二二、昨年担当課に指示し、実態について独自で調査させた。その調査をもとに私自身も実際に商店街を歩いて、商店主から率直なる意見や提言を

お聞きしている。

三、健康長寿のまちづくりに関連して次の点を問う。

① 食生活改善推進員の活動について。

② 塩分調査の実施について。

③ 健康教育と健康相談について。

④ 健康福祉センターの建設について。

市民福祉部長＝三の①、自主活動として、食生活改善のための講習会や健康運動の普及、男性料理教室などの栄養改善を目的とした事業に取り組んでいる。また、独居老人給食サービス事業への協力など、ボランティア活動や栄養調査への協力も行っている。

市民福祉部長＝三の②、みそ汁の塩分調査で、勝山市は県下七市で大野市に次いで塩分の摂取量が多いという結果が出た。勝山市では中高年の脳卒中が多いことから、減塩できるように保健事業を推進していかねばならないと考えている。

市民福祉部長＝三の③、健康教育では、生活習慣病予防のための一般健康教育と、寝たきり予防などの重点健康教育に取り組んでいる。健康相談では近年増加している糖尿病や歯周病患者についても重点健康相談として取り組んでいる。今後は介護保険の実施にあわせて、保健婦の家庭訪問などで、寝たき

りの介護家族への健康相談を強化していく必要があると考えている。

市民福祉部長＝三の④、少しでも早く建設できるよう最大限の努力をさせていただきます。

四、ISO14001の認証取得について。

市民福祉部長＝四、取得自治体の状況を調査するとともに、関係課とも協議しながら、取得に向けての環境づくりをすすめていきたい。

五、介護保険に関連して次の点を問う。

① 低所得者層に対する施策について。

② オンブズマンの第三者機関の設置について。

福祉事務所長＝五の①、在宅ホームヘルプを利用している低所得者については、当面三年間負担額を三%にし、その後段階的に引き上げることになる。社会福祉法人による低所得者の利用者負担の減免については利用料一〇%を五%に抑え、その分を事業者、国、県市が負担することになる。

福祉事務所長＝五の②、お年寄りと事業者の板挟みになったときの責任の所在など、課題も多く予想される。厚生省のモデル事業を注視していきたい。

## 稲作の生産調整について

井上 馨議員

一、生産調整に関連して次の点を問う。

① 市の基本方針について。

② 転作作物の販路拡大について。

農務課長＝一の①、勝山市水田農業経営確立対策推進協議会で、前年度に引き続き生産調整を実施し、対策の推進を図っていくことを決定したところである。

農務課長＝一の②、先日モスキーチャム勝山において勝山の特産品のPRを行った。今後とも積極的なPRに努め、側面的に援助していきたい。

二、産業振興に関連して次の点を問う。

① 産業基盤の再構築について。

② 地場産業の活性化について。

市長＝二の①、繊維産業を核とした調和のとれた発展が望ましいと考えている。過去にも三つの工業団地を造成する中で、企業誘致を積極的に取り組んできた。今後国、県等の協力を得ながら努力していきたい。

市長＝二の②、十二年度において地場産業の振興策として、「利子補給制度」と「保証料補給金制度」の創設を柱とする、金融支援策を実施したい。また新たに「新規開業資金融資制度」を実施したい。

三、高齢者のための冬期間スポーツ施設の充実について。

生涯学習・体育課長＝三、既存の体育施設などを利用しながら、基礎体力作りを中心に、いろいろなスポーツに親しんでいる。雨天時及び冬期におけるスポーツ活動の一方策として、関係機関ともじゅうぶん協議、検討したい。

## 防災体制について

小林喜仁議員

一、新総合計画に関連して次の点を問う。

① 住民参加について。

② 人口問題について。

③ 新産業の導入について。

④ 教育の充実について。

⑤ 行政評価システムの導入について。

市長＝一の①、前回よりも三つのアン

ケート調査を増やして、市民意識調査を実施してきた。市内十一カ所の地区別懇談会や産業別懇談会で貴重な意見をいただいている。市民公募で三十五人が集まったまちづくり委員会や、職員のプロジェクトチームでワーキングを行っている。

市長Ⅱの②、人口目標は現状維持を指し、ふれあい人口は五万人を目標に施策の展開を図りたい。

市長Ⅱの③、新産業導入に加え、地場産業への活性化対策もじゅうぶん検討していかなければならないと考えている。リゾート関連など第三次産業についても新産業として位置づけ、基本構想に反映していきたい。

教育長Ⅱの④、国レベルで教育改革プログラムが策定され、「心の教育の充実」、「個性を伸ばし多様な選択ができる学校制度の実現」などがポイントになっている。幼稚園、小学校、中学校が連携を強化し、勝山の教育の在り方を研究し、実践していきたい。

市長Ⅱの⑤、新総合計画の中でじゅうぶん検討していきたい。

二、防災体制に関連して次の点を問う。

- ① 防災計画について。
- ② 阪神大震災を踏まえた対策について。
- ③ 豪雨対策について。
- ④ 啓蒙活動について。

総務部長Ⅱの①、県防災計画との整合性を図るため、「勝山市地域防災計画」修正案を県に提出し、項目の追加等を行っている。今後は、災害発生時の具体的な活動について研究していきたい。

総務部長Ⅱの②、大規模災害における応援協力態勢については、相互の連絡を密にしてやっていかなければならないと考えている。

総務部長Ⅱの③、大蓮寺川のバイパス河川の本格着工は十三年度以降と聞いている。今後とも早期完成に向け強化に要請していく。

総務部長Ⅱの④、「我が家の防災早見帳」や「地震防災表」を全戸配布した。今後も防災意識の啓発に努めていきたい。

三、農業問題に関連して次の点を問う。

- ① 集落営農（団地化）の推進について。
- ② 農業公社について。

農務課長Ⅱの①、「そば」を推奨し、「麦+そば」の作付けと団地化の推進を指導していきたい。そばの作付けに対する上乗せについては、県単独補助事業や市単独補助事業で面的にも量的にも助成の措置をする。

農務課長Ⅱの②、現在、受委託者双方の協議がほぼ整ったものは、農地の

貸借で二件、約一・六ヘクタールになっている。今後、年度を通して業務量等を把握したうえで、協議し対応していきたい。

### ISO14001の 認証取得について

村田与右門 議員

一、ISO14001の認証取得目的の明確化と、効果的な方法等について。

市民福祉部長Ⅱ、取得までには職員意識改革がたいせつなので、取得のための環境づくりをすすめ、検討しなければならぬと認識している。

二、ISO9000シリーズについて。

- ① 簡単なコンサルティングと費用の一部負担について。
- ③ 入札参加資格の参考とすることについて。

市長Ⅱの①、将来、「勝山市の各企業の品質管理体制はすばらしい」と認識されるためにも、企業の認証取得に向け、商工会議所などの機関、各種団体とも協議していきたい。

市長Ⅱの②、当市では中小企業が多いことから、なかなか入札参加資格の条件を加えるわけにはいかない。今後検討をすすめていきたい。

### 総合計画の 策定について

笠松捷多朗 議員

一、第三次総合振興計画の積み残された課題について。

市長Ⅱ、現計画の進ちよく状況と総括については、各担当課で並行して行ってきた。手順を踏んでこそ次の計画策定のポイントが見えてくるものと考えている。

二、新総合計画策定のポイントについて。

市長Ⅱ、これからの施策は「ハードからハート」へと基軸をシフトしていく必要があると考えている。きめ細やかな、人にやさしいまちづくりの方向性を基本構想に描いていきたい。

三、教育に関連して次の点を問う。

- ① 少子化時代の子ども環境浄化について。
- ② 高校の存続について。

教育長二三の①、毎月の「家庭の日」には、部活動を行わないことや、地域の諸行事に積極的に参加させるよう指示してきている。十二年度より新設される「総合的学習時間」においても、地域との関わりはこれまで以上に強まるものと考えている。学校週五日制を見ずえて、児童生徒の社会参加のあり方について、指導を強化していきたい。教育長二三の②、市教育委員会としては存続をお願いしていきたい。

#### 四、恐竜エキスポに関連して次の点を問う。

- ①市街地の街路灯の見直しについて。
- ②市民への情報提供について。
- ③県立大学の学部等の誘致について。

商工観光課長四の①、現在の商業共同施設補助金交付要綱を、対象事業の拡充や補助率等の見直しを視野に入れて検討を重ねている。エキスポ推進室長心得四の②、県実行委員会からの情報を基に、市民になるべく早くお知らせすることを心がけている。今後も県実行委員会と連絡を密にし、様々な媒体を利用して市民に情報を提供していきたい。

生涯学習・体育課長四の③、発掘地を抱える当市に、関連の機関もしくは学部などをぜひとも誘致できるよう、

関係機関に働きかけていきたい。

## 恐竜エキスポについて

### 清水清蔵議員

一、恐竜エキスポに関連して次の点を問う。

- ①ボランティア組織について。
- ②ボランティアネットワークについて。

市長一一の①、「ドリーム2000」は、恐竜エキスポのPRや運営への協力、もてなし役などを務める、市民ボランティアの拠点組織として活動することになっている。市も積極的に募集に協力していきたい。

エキスポ推進室長心得一一の②、「ドリーム2000」では、今後は市内の様々な団体で構成されるボランティアネットワークを作り上げようとしている。その組織化に向けて市も積極的に支援していきたい。

二、臓器移植の推進について。

市民福祉部長二二、平成十年五月に普及啓発のため、各公民館の窓口にカードと説明書の配置をお願いしている。市職員や街頭キャンペーンなども配

布してきた。今後も機会あることにならカードの配布を続け、臓器移植の普及啓発を計画的に推進していきたい。

三、介護保険問題について。

福祉事務所長二三、介護認定で制度の対象外となる自立者に対して、支援を重点的にすすめていく方向でいる。今回策定した「高齢者きらめきプラン21」では、「介護保険の体制づくり」、「高齢者の自立支援」、「生きがい・健康づくり」、「保健・福祉の基盤づくり」等を基本方針として施策を展開していく。

## 恐竜ミュージアム元年について

### 岩見寿信議員

一、「恐竜ミュージアム元年」に関連して次の点を問う。

- ①「恐竜街道」による他県との連携について。
- ②恐竜情報センターの設置について。

市長一一の①、県や県立恐竜博物館と連携をとりながら、恐竜街道の中心拠点として、活性化を図るための方策を研究していきたい。岐阜県、石川県等との広域観光の中で、大きくPRして

いきたい。

市長一一の②、県立恐竜博物館や恐竜エキスポの有形無形に残されたものを、市の財産として大いに活用し、活性化につなげるよう最善の方法を検討していきたい。

二、リサイクル法に関連して次の点を問う。

- ①リサイクル法の実施について。
- ②市民への負担について。
- ③リサイクルセンターの設置について。

市民福祉部長二二の①、容器包装リサイクル法による再商品化を委託するためには、分別基準適合物にしなければならない。十二年度からガラスびんをリサイクル協会に委託する予定である。ペットボトルは、独自のルートで処理する予定でいる。

市民福祉部長二二の②、現在の分別方法を変えるつもりはない。平成十三年四月から廃家電リサイクル法が施行されるため、テレビやエアコン、冷蔵庫等は、販売業者が収集処理することになる。これらの処理料が、市町村間で統一されるよう話をすすめている。

市民福祉部長二二の③、場所の問題、人の問題等があるので、今後の課題とさせていただきます。

# 行政の

# スリム化を



## 行財政改革を改訂

勝山市では平成八年三月に勝山市総合行政審議会の答申を受け、「勝山市行財政改革大綱及び推進計画」を策定し、平成十一年度までの四年間にわたり、行財政改革の推進を図ってきました。この間の社会経済情勢の変化と市民ニーズの多様化に対応するため、このたび「勝山市行財政改革大綱及び推進計画」の見直しを行い、継続的に行財政改革に取り組んでいきます。

### 基本方針

地方分権の推進に伴い、事務量の増加が予想される中、サービスの低下を防ぎながら行政のスリム化を図り、二十一世紀に向けた「住みよいまちづくり」を実現する。

## スリムな行政システムの確立

### 事務事業の見直し

- 事務事業の整理合理化
  - ①各課において事務事業の見直し
  - ②団体事務の見直し及び自主運営化の推進
- 民間活力を生かした業務委託の推進
  - ①委託可能な業務の調査
- 補助金の整理合理化
  - ①所期の目的を達成したものの廃止
  - ②サンセット方式の導入の推進
- 行政の情報化と行政サービスの向上
  - ①市民にわかりやすい総合窓口の検討
  - ②OA化の推進
- 公共工事の入札・契約手続きの改善
- 公正の確保と透明性の向上
  - ①情報公開制度の充実
  - ②各種メディアの活用
- 既存施設の有効利用
  - ①複合施設、相互利用の推進
  - ②公共施設、公用車の集中管理の検討
  - ③空き教室、園舎の有効利用
- 広域行政の推進

### 組織・機構の見直し

- 簡素で効率的な組織・機構の構築
  - ①組織・機構の見直し
  - ②職務職階制の見直し
  - ③幼稚園及び保育園の統廃合
  - ④各種委員会等の活性化

## 効率的な財政運営

### 給与と定員管理の適正化

- 定員の適正化
  - ①必置規制の改廃に対応した適切な人員配置
  - ②少数精鋭による公務能率の確保
- 給与制度の適正化
  - ①諸手当の見直し
  - ②給与関係条例の見直し
  - ③時間外勤務の縮減
- 人材育成の推進
  - ①発想の転換と創造性を高めるため民間研修も含めた研修の実施
  - ②若年職員の意見の反映
  - ③内部研修の充実

### 経費の節減

- 経常経費の削減
- 事業評価システムの導入検討
- 自主財源の確保
- 公共施設用地地代の基準の適正化

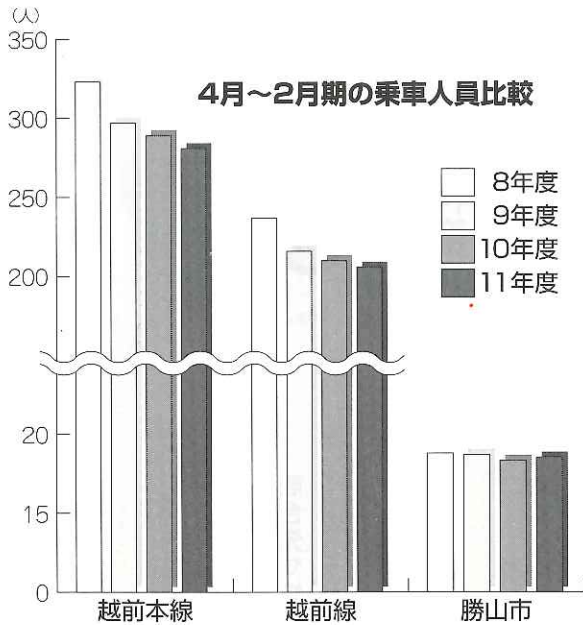
### 計画期間

平成12年4月から平成15年3月までの3カ年とします。

# 地球にやさしい 電車の利用を

京福電車の営業状況は、京福越前線活性化協議会を中心とした利用促進の取り組みにもかかわらず、依然として厳しい状況にあります。平成11年度4月期から2月期までの間、8年度から9年度のような大幅な落ち込みはないものの、全線では輸送人員・旅客収入とも減少しました。勝山市の利用状況をみると、学校や幼稚園の遠足、各種団体のイベントなどの積極的な利用で、前年と比べて輸送人員が増加しました。

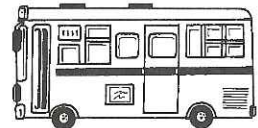
今年度は、13年度以降の方針・方策を明確にする重要な年です。市民のみなさんのご理解とご協力をお願いいたします。



## ノーマイカーデーに参加しましょう 毎月1日、16日は 「ノーマイカーデー」

福井県では公共交通機関の利用促進と地球環境の保全を目的に、マイカー通勤者を対象とした「ノーマイカーデー」を実施しています。平成12年度からは毎月2回、1日と16日を指定し、広く県民運動として推進していきます。

通勤には極力マイカーの使用を控え、環境にやさしく人にもやさしい公共交通機関を利用しましょう。市民のみなさんの積極的な参加をお願いします。



### まちづくり委員会が 勝山駅「チャマゴン」をリニューアル

駅のホームと待合室に描かれたチャマゴンをお色直し。新しく、チャマリンの絵も描き加えられました。

▼高校生を対象に募集した地元繊維生地によるフラッグ作品 (元禄通り)



▲ロードパーキング「恐竜街道」に設置された生け垣 (布市)

平成11年度(財)自治総合センター「自治宝くじ事業」の収益金で各施設が整備されました

## 4月17日～21日 水難防止キャンペーン

農業用水路にご注意ください!

用水路や排水路、ため池に転落すると死亡事故につながるおそれがあります。注意してください。特に、子どもたちひとりでは近づかないよう、指導をお願いします。



## 暮らし

### 交付手数料変更のお知らせ

市民課市民係 (☎内線251番)

簡易保険及び民間の生命保険など、年金受給の現況届を示す「住民票記載事項証明書」の交付手数料を、4月1日から3000円に改正しました。市民の皆様のご理解をお願いします。

### 労働保険の

### 申告・納付

福井労働局

労働保険(雇用・労災)の申告・納付は5月22日(月)までです。

労働保険年度更新申告書の集合受付会場を次のように設けますので、ご利用ください。

○奥越地域地場産業振興センターマ4月24日(月)午前9時30分～午後4時

○多田記念大野有終会館▽4月27日(木)、28日(金)午前9時30分～午後4時

問合先▽福井労働局労働保険徴収室 (☎0776-22-0112)

### 土地取り引きには 届け出を

開発課第1開発係(☎内線391番)

国土利用計画法では、一定面積以上の土地取引をする場合は届け出が必要です。契約(予約を含む)を締結した日から起算して2週間以内に土地の取得者が土地の所在する市町村に届け出なければなりません。届け出にもとづいて土地利用目的が適正かどうか審査します。

不適切な場合は、利用目的の変更を勧告することがあり、勧告に従わない場合には、内容などが公表されることがあります。

#### 届け出の面積要件

- ①市街化区域Ⅱ2、000㎡以上
- ②①を除く都市計画区域  
Ⅱ5、000㎡以上
- ③都市計画区域以外の区域  
Ⅱ10、000㎡以上

## リサイクル情報

### ■譲ります (提供品)

スノータイヤ、ラジアルタイヤ、学習机、スキー靴(25.5cm)、乾燥機、子ども用自転車(低学年用・高学年用)、電動オルガン、子ども用自転車取付椅子、都市ガス用ガスコンロ、野球のユニホーム、ウォーカー、勝山城の模型、アウトドア用おんぶキャリア、パイプベッド、電子レンジ

### ■譲ってください (希望品)

レコード盤、卓球台、ロックミシン、ワープ口、扇風機、和太鼓、石うす、草刈り機、ロッカー、コンプレッサー(100ワット)、子ども用自動車(男の子用)、大人用自転車、ファンヒーター、ラジカセ、三輪車(男の子用・女の子用)、冷蔵ショーケース、コピー機、ローラーブレイド、雨傘、ガスオープン、電気コンロ、ギターのアンプ、除湿機、プレイステーション、パソコン、掃除機、蚊帳、ベビー用品(布団・たんす・ベビーカー)、わらの押切、事務用机、クロスカントリー用スキー用品、ファックス、ひな人形、二段ベッド

〈問合先〉消費者センター(企画課内)(☎内線233番)

## 求人情報

(3月13日現在)

No	職種	求人数	年齢(才)	賃金(円)	事業所・勤務地
1	薬剤師	1人	22~50	234,000	たけとう病院 野向町聖丸
2	介護員	2人	30~45	132,000	サンビュー かつやま 長山町2丁目
3	婦人服販売	1人	35~50	120,000~ 170,000	(株)トキヤ商店 本町1丁目
4	機械工・ 組立工	2人	18~45	120,000~ 220,000	黒田工業 滝波町2丁目
5	婦人服上衣 縫製	1人	18~40	145,000~ 200,000	モードディパー チャー 郡町1丁目
6	普通作業員	3人	18~55	200,000~ 345,000	(有)小寺組 郡町2丁目
7	アパレル 衣料仕上	20人	18~55	120,000	(有)サクライ 物流センター 滝波町5丁目
8	寮母(父)	パート 2人	30~45	時給 850~900	社会福祉法人 勝山幸寿会 片瀬
9	機械工・ 組立工	パート 2人	18~45	時給 632	黒田工業 滝波町2丁目

くわしくはハローワーク勝山(☎88-1286)へ ※賃金は税込の金額です



# 募 集

## 観光ガイド

### ボランティア

勝山観光協会 (☎87-11245)

勝山市観光ガイドボランティアクラブでは、勝山を訪れた観光客の案内をする観光ガイドボランティアとして活動していただけるかたを募集しています。

活動内容▽平泉寺周辺と市内の歴史や文化、産業を紹介

募集対象▽勝山市在住で健康なかた (年齢、性別は問いません)

## 4月国際交流サロン

### 「空き缶拾い」

「ゴ・ゴ・ゴ・ゴ・ゴ」

企画課国際交流女性係 (☎内線234番)

恐竜エキスポに向け、エキスポートをきれいにしませんか。

とき▽4月23日(日) 午前9時～正午

ところ▽中部中学校グラウンド 集合  
恐竜博物館周辺まで (雨天中止)

持ち物▽軍手

申込締切▽4月20日(木) (当日参加可)

その他▽動きやすい服装で来て下さい。中学生以下のかたは保護者同伴となります。

## 手話講習会参加者

福祉事務所保護係 (☎内線502番)

5月から手話講習会を行います。初心者のかたも越してください。

期間▽5月15日(月)～12月末までの月・木曜日(予定)

時間▽午後7時30分～9時30分  
ところ▽教育福祉会館

対象▽高校生以上  
定員▽25人

申込締切▽4月28日(金)

## 使わなくなった

### 鯉のぼり大募集

商工観光課観光係 (☎内線273番)

市では、毎年皆さんの家庭で使わなくなった鯉のぼりを募集しています。

集まった鯉のぼりは毎年4月上旬から5月中旬まで九頭竜川の川幅いっばいに泳ぎます。ご協力ください。

# 町名・町界変更のご案内

都市建設課 (☎内線305番)

猪野瀬土地区画整理事業の完了にともない、4月下旬より図の区域の町名・町の境界が旭毛屋町・毛屋町・猪野に変わります。

区域内に本籍・住所のあるかたは、新しい本籍・住所になります。変更証明書は、市民課で発行します。





## 市営テニスコート 友の会会員

体育課体育係 (管内線491番)

期 間▽5月1日(月)～10月31日

(火)まで(土・日曜日を除く)

時 間▽午後7時～9時

と ころ▽市営コート2面

会 費▽月額1,000円

その他▽月2回コーチによる指導を予定しています

申込締切▽4月25日(火)

## 福井県自治会館 開館記念講演会

福井県自治会館

新しい分権時代に対応する施設として建設を進めていた福井県自治会館が完成、業務を始めました。

開館を記念して、講演会を行ないます。

演 題▽「意識改革・地方の時代」

と き▽5月17日(水)午後2時から

講 師▽田原 総一郎 氏

申込方法▽往復はがきに住所、氏名、年齢、職業を記入

申込締切▽4月28日(金)(当日消印有効)※抽選もれとなる場合があります。

問合せ▽福井県自治会館(T9101)

0843 福井市西開発4丁目202  
11 ☎0776-571111

## 団体県政バス教室

福井県広報課県民相談室

対 象▽40人程度の参加者が得られる

団 体 以 下、一般団体(地域・文化・体育)と青年団体(18歳以上30歳未満、25人程度の団体も可)

実施方法▽希望の見学コース・日時・出発地などで実施

※日帰りコースで、県関係施設を2か所以上組み入れること

募集締切▽4月20日(木)(当日消印有効)

有効)

申込方法▽往復はがき(1団体につき1枚)またはFAXで、団体名・活動内容・所在地・電話(FAX)番号、代表者の住所・氏名・電話(FAX)番号、参加目的、希望出発日、見学先(県関係施設2か所)、参加予定者数を明記

参加決定▽公開抽選で決定

※過去3年間に参加したことがある団体は除く

申込・問合せ▽福井県広報課県民相談室「県政バス教室」係(T9101-8580、☎0776-2010221、FAX2010622)

1、FAX2010622)

## 燃やせるごみは 5月3.4.5日は 収集しません。

ご協力をお願いします。

(燃やせないごみ・資源ごみは収集します。)

### 交通安全マナー厳守のお願い

#### ①通学児童を交通事故から守りましょう

朝の通学時間に進入禁止となる道路があります。あなたが普段使っている道路はどうですか?

#### ②迷惑駐車はやめましょう

#### ③交通ルールを守り安全な運転を心がけましょう

交通指導員は、交通事故防止の為に街頭指導などの活動を行っています。

勝山市交通指導員会 事務局 総務課 (内線228番)

地域交通安全活動推進委員は、街頭指導や交通に関するご相談、調査、交通安全の講習指導等を警察署員と共にしています。

事務局 勝山警察署交通課 ☎88-0110

今年は恐竜エキスポが開かれる年です。交通事故を減らし安全なまちを全国にPRしましょう。

## 合併処理浄化槽の設置補助は 5月12日までに申し込みを

市では、合併処理浄化槽の設置に対して、補助制度を設けています。平成12年度の申し込みを4月13日より受け付けます。

#### ●補助対象

- 公共下水道認可区域外、及び、農業集落排水事業認可区域外に12年度中に設置するもの。
- 公共下水道などの認可区域内であっても、当分の間、供用されない地域は対象になります。

#### ●補助額

家の面積、世帯人数などで槽の大きさが決まります。(5人槽 37万5千円)(6~7人槽 43万8千円)(8~10人槽 55万5千円)

#### ●申込方法

5月12日(金)までに保健衛生課へ事前申し込みをしてください。事前申込者に、内定通知と正式申請書の用紙を後日送付します。

ただし、希望者が多数の場合は、次年度まで待っていただくこともあります。

保健衛生課環境衛生係 ☎88-1111 内線264

## 県政青年フォーラム 推進員

福井県広報課県民相談室

県では、若い発想を県政に活かそうと県政青年フォーラム推進員を募集しています。自由にテーマを決めて一年間話し合い、知事に提言や意見を報告していただきます。

応募資格▽県内在住の20歳代のかたで、活動に積極的に参加できるかた  
募集人数▽40人

応募方法▽所定の応募用紙または必要事項を記入した書類を郵送またはFAXで送付してください(応募用紙は県民相談室に請求してください)



記入事項▽住所、氏名、生年月日、性別、電話番号、勤務先とその住所・電話番号、募集を知った理由、提言したいテーマ、活動可能範囲、応募の動機(200字程度)

応募締切▽4月28日(金)(当日消印有効)

申込・問合せ▽福井県広報課県民相談室「フォーラム」係(〒910018 580、☎0776-20-0221、FAX20-0622)

## キャンプ

### カウンセラー

県立奥越高原青少年自然の家

青少年の野外活動を援助するキャンプカウンセラーを募集しています。

募集人数▽50人まで

応募資格▽18歳以上で野外活動に理解と熱意のある人。キャンプカウンセラー研修(6/3~4、6/24~25)に参加できる人が望ましい

募集期間▽4月26日(水)~5月18日(木)

申込・問合せ▽奥越高原青少年自然の家キャンプカウンセラー係(☎67-11321)

## ふれあい

### ミニコンサート

勝山市ふれあい交流館(☎88-2110)

「BRROTHERS 時の流れに」

—Still Crazy After All these Years—

(ビートルズナンバーなど)

とき▽4月23日(日)午後6時30分

ところ▽勝山市ふれあい交流館

「勝山ニューホテル」ロビー

\*ドリンクチケットあります。

ふれあい写真教室、ピアノ教室、英会話(中級)教室 参加者募集中!

申込先▽企画課企画調整係(☎内線232番)

## チャイルドシート購入費 補助制度スタート!

4月1日よりチャイルドシートの購入費に対する補助金制度がスタートしました。大切なお子様の命と体を交通事故から守るためにも、チャイルドシートを取り付けましょう。

1. 対象者 6歳未満の幼児のいるかたで、勝山市在住者
2. 補助対象 平成12年1月1日以降に市内で購入したチャイルドシート
3. 補助回数 幼児1人に対し1台1回限り
4. 補助金額 購入価格の1/3以内で最高限度額1万円
5. 必要書類 申請書及び領収書等購入を証明できるもの
6. その他 印鑑、免許証等身分を証明できるもの及び購入したチャイルドシートの保証書

問い合わせ先 市役所 総務課 交通防災係  
☎0779-88-1111 内線227.228



## 保留地処分のお知らせ

都市建設課区画整理係(☎内線305番)

猪野瀬土地区画整理事業区域内の保留地を処分します。ご希望のかたは、ご相談ください。

## まちの伝言板

### 映画「アイ・ラブ・ユー」

……耳の不自由な母親と  
その家族の、笑いと涙の感動作

とき 5月14日(日)  
午後2時と7時の2回

ところ 市民会館ホール

入場料(前売り)おとな1,000円  
子ども 800円  
(当日)おとな1,300円  
子ども1,000円

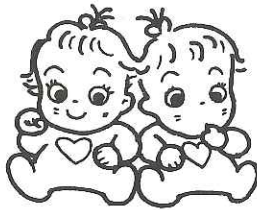
チケットの取り扱い

シアター勝山(☎87-0726)、  
勝山市社会福祉協議会(☎内線  
531番)かつやまサンプラザ

# 保健ガイド

問合先▷保健衛生課健康増進係 (☎内線262番)

## 赤ちゃん コーナー



### ●1歳半児健康診査

と き 5月12日(金)  
13:00~14:00  
ところ 教育福祉会館 娯楽室  
対 象 平成10年10月生まれ

### ●3歳児健康診査

と き 5月19日(金)  
13:00~14:00  
ところ 教育福祉会館 娯楽室  
対 象 平成9年4月生まれ

### ●母子クリニック

と き 4月21日(金)  
13:00~14:00  
ところ 教育福祉会館 娯楽室  
対 象 乳幼児  
内 容 身長体重測定  
小児科医師及び保健婦による育児相談

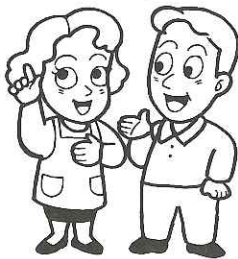
### ●1~2カ月児子育て教室

と き 4月17日(月)、  
5月15日(月)  
10:00~11:30  
ところ 教育福祉会館 娯楽室  
内 容 子育てについてグループワーク  
保健婦による講義

### ●もぐもぐごっくん教室

と き 4月18日(火)、  
5月23日(火)  
10:00~11:30  
ところ 教育福祉会館 娯楽室  
内 容 離乳食の実際について

## 成人 コーナー



### ●機能訓練事業 (毎週木曜日)

と き 4月20、27日・  
5月11日  
13:30~15:00  
ところ 教育福祉会館 身障者研修室

### ●健康体操教室 (毎週金曜日)

と き 4月21、28日・  
5月12日  
9:00~10:00  
ところ 教育福祉会館 娯楽室

### ●勝山成器断酒会例会

(第2・4日曜日)

と き 4月23日・5月14日  
13:00~15:00  
ところ 教育福祉会館 身障者研修室

# 図書館の窓

## アニメ上映会

4/23(日) 13:30~  
5/ 5(金) 13:30~  
5/14(日) 13:30~

## おはなしでてこい

5/13(土) 14:00~

### 児童図書

楽しいリサイクルアート1~4 斎藤美樹 文・絵  
ぼくのわたしのこんちゅうえん 津田 櫓冬 絵  
りんごの木 佐藤真樹子 絵・後藤 竜二 文  
ピッツアぼうや ウィリアム・スタイク 文  
地獄の悪魔アスモデウス ウルフ・スタルク 文  
木坂 涼 訳  
菱木 晃子 訳

### 一般図書

素敵なおいしたく 吉沢 久子 著  
いつでもどこでも自然観察 植原 彰 著  
十手人 押川 国秋 著  
風の組曲 俵 万智 著  
ペリラの手紙 郡司 ななえ 著



福井県の百年  
隼田嘉彦ほか 著

4 April

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23 30	24	25	26	27	28	29

5 May

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

献 血

●成分献血

4月21日(金)

教育福祉会館

9:00~16:00

○は広報発行日、□は家庭の日、□は祝日、振替休日。

定例相談

4/19~5/16 発行月第3水曜日~翌月第3火曜日 (相談無料)

相 談 名	と き	と こ ろ	問 合 先
法律・年金・労務相談	5/10(水) 9:00~13:00	教育福祉会館 身障者研修室	社会福祉協議会 ☎内線 531番
社会保険相談 (第3水曜日)	4/19(水) 10:00~15:00	勝山商工会館	市民課年金係 ☎内線 254番
人 権 相 談 (第2水曜日)	5/10(水) 13:30~15:30	教育福祉会館 1階応接室	秘書広報課広報係 ☎内線 214番
人権・行政相談 (第3水曜日)	4/19(水) 9:00~13:00	教育福祉会館 身障者研修室	秘書広報課広報係 ☎内線 214番
登 記 相 談 (第3水曜日)	4/19(水) 9:00~13:00	教育福祉会館 身障者研修室	総務課行政係 ☎内線 222番
交通事故相談 (第3水曜日)	4/19(水) 10:00~15:00	教育福祉会館 身障者研修室	総務課交通防災係 ☎内線 227番
中小企業労務相談	毎週月・火・木・金曜日 9:00~17:00	奥越合同庁舎	奥越合同庁舎 ☎65-1280内線252番
補聴器相談 (第2・4月曜日)	4/24(月) 5/8(月) 9:00~12:00	教育福祉会館 欄 の 間	福祉事務所保護係 ☎内線 503番
一 般 健 康 相 談	毎週木曜日 13:00~14:30	奥越健康福祉センター (旧奥越保健所勝山保健部)	奥越健康福祉センター (旧奥越保健所勝山保健部) ☎ 88 - 0359 番
老人・精神保健相談 ※ 予 約 制	5/10(水) 14:00~15:00	奥越健康福祉センター (旧奥越保健所勝山保健部)	奥越健康福祉センター (旧奥越保健所勝山保健部) ☎ 88 - 0359 番
エ イ ズ 相 談 (第2・4月曜日) 血液検査実施	4/24(月) 5/8(月) 13:00~15:00	奥越健康福祉センター (旧奥越保健所勝山保健部)	奥越健康福祉センター (旧奥越保健所勝山保健部) ☎ 88 - 0359 番
女 性 相 談 (第3金曜日)	4/21(金) 10:00~13:00	教育福祉会館 福祉事務所	福祉事務所(女性相談員) ☎内線 508番
児 童 相 談 (第3火曜日)	5/16(火) 10:00~16:00	教育福祉会館 福祉事務所	福祉事務所(児童相談員) ☎内線 508番
結 婚 相 談 (第1・3金曜日)	4/21(金) 5/12(金) 10:00~15:00	教育福祉会館 身障者研修室	社会福祉協議会 ☎内線 531番
小・中・高校生と親の悩みごと相談 ※ 電 話 予 約 制	毎週月~金曜日 9:00~16:00	教育福祉会館 青少年室	青 少 年 室 ☎内線 509番
心 配 ご と 相 談	毎週月~金曜日 9:00~17:00 夜間相談=水曜日 18:00~20:00	教育福祉会館 身障者研修室	社会福祉協議会 ☎内線 531番

ヤングテレホン ☎88-1004 (直通) 9:00~16:00まで受付 勝山市役所 ☎88-1111(代)

# 歴史の散歩道

(一)

完成間近だった

小笠原氏

越前勝山城

(その二)

天正八年(一五八〇)柴田勝家の一族柴田勝安が、現在の勝山市民会館を中心とする袋田村の七里壁の上に勝山城を築いたことが勝山町発展のもととなった。その後領主の交替が続いて、元禄四年



勝山城郭復元図

(二六九二) 閏八月十八日、小笠原貞信は美濃高須から勝山に入部したが、ここには荒廃した城跡のみが残されていた。もともと城主の家格であった貞信は、幕府に陳情して城を築くことを訴え、二代信辰になってようやく旧城の再建という名目で築城を許された。さっそく江戸の軍学者山鹿藤介にえがかせた「勝山城再建絵図」を提出して許可を得、宝永六年(一七〇九)普請に取りかかった。百年余の間にたまった堀の泥をさらえ、土居を築き直し、天守台には狭間付きの高塀を建て直し、本丸がほぼ完成したところで普請はストップした。これは財政難と大夫の徵発もままならなかったからである。新築となる二の丸の普請は約六十年後の五代信房の代である。

(文化財保護委員会委員長

増田公輔)



## 編集後記

▶3月に入っても雪の降る肌寒い日が続きました。スキー場は1月の一時的な雪不足の影響はあったものの、2つのスキー場の入り込み人数は、昨シーズンに近い41万8千人を数えました▶桜花咲く入学シーズン。新入社員は学生生活を終え、再スタートです▶広報紙も今月号からリフレッシュしました。レイアウトや字体など、イメージを一新。文字は、年輩のかたにも読みやすいように少し大きくしています▶「歴史の散歩道」など新しいコーナーを設け、親しみのある広報紙づくり心がけていきます。▶広報担当も新しいメンバーでがんばります。



## 休日救急当番医

診療時間は、9:00~17:00まで。

- 4/23(日) 佐々木胃腸科外科医院  
☎87-2616
- 4/29(土) 木下病院  
☎87-3333
- 4/30(日) 竹下中央内科医院  
☎88-1121
- 5/ 3(水) 石川医院  
☎89-1008
- 5/ 4(木) 福井社会保険病院  
☎88-0350
- 5/ 5(金) 芳野医院  
☎88-2005
- 5/ 7(日) わかばやしこども内科クリニック  
☎88-2415
- 5/14(日) クリニカ・デ・ふかや  
☎88-0011
- 問合先 消防署 (☎88-0400)



## 火災発生 ☎88-5100

(テープ吹き込み)



## 交通事故発生状況

件数内訳	平成12年3月末	前年比
総件数	171件	(-10件)
・人身事故	26件	(-6件)
死者	0人	(-2人)
傷者	32人	(-6人)
・物損事故	145件	(-4件)



## 4月の納税

◇軽自動車税 全期  
納期 5/1(月)  
※口座振替日 4/26(水)



## 人口の動き

男 14,042人 (前月比-1人)  
女 15,174人 (前月比-6人)  
合計 29,216人 (前月比-7人)  
世帯数 8,027世帯 (前月比±0世帯)  
(3月1日現在)

毎月第3日曜日は  
家庭の日

4月

木や草花を大切にし  
美しい花を咲かせよう